



神奈川県内における振り込め詐欺発生状況等について



平成29年2月版
神奈川県警察本部
生活安全総務課

1 振り込め詐欺認知状況

	平成29年1月末		前年同期比	
	件数	被害総額	件数	被害総額
振り込め詐欺	79	約1億円	+20	-約4,800万円
オレオレ詐欺	50	約6,000万円	+15	-約3,800万円
架空請求詐欺	9	約1,400万円	±0	-約1,800万円
融資保証金詐欺	0	0円	-1	-約4万円
還付金等詐欺	20	約2,600万円	+6	+約800万円

2 情報掲示板

キャッシュカード受取型詐欺急増中！！



「キャッシュカードを預かいます」は詐欺！

キャッシュカード受取型の手口は、犯人が銀行協会の職員や警察官になりすまして、キャッシュカードを受け取りに来ることが特徴です。

具体的な手口は、銀行協会の職員や警察官をかたる犯人が「あなたのキャッシュカードが偽造されていることがわかりました。」

「新しいキャッシュカードに変更してください。」

「古いキャッシュカードを預かりに伺います。」

「手続きに必要なので暗証番号を教えてください。」

などと言ってきます。

その言葉を信じてキャッシュカードを渡してしまえば、すぐにATMでお金を引き出されてしまい、気が付いた時には口座の現金は全て引き出されています。

銀行協会の職員や警察官が、暗証番号を電話で聞いたり、キャッシュカードを預かることは絶対にありません。

振り込め詐欺は、大切な人を守りたいという気持ちや、人の不安につけ込んだ悪質な犯罪です。被害を発生させないために、あらゆる機会を通じた広報啓発活動にご協力をお願いします。

